**6 石川九楊『日本語の手ざわり』**

　日本文化とは何か─―。これは、明治維新以降、西欧とぶつかり合うなかで、我の違いを思い知らされてきた①日本人の頭のなかに、絶えず浮かび上がった問いであったと思います。しかし、よく考えてみればこれは、実は日本というものができたときから常にあった問いです。近代以前の日本の場合、文明は常に大陸のある西からやって来るものだったので、「日本文化とは何か」という問いは、近代西欧と出会う以前から、すぐ西にある大陸（中国）や半島（朝鮮）を見つめ続けてきた日本が抱え込まざるを得なかった、［　Ａ　］な問いです。

哲学、歴史学、芸術論、文学、地理学・地勢学、さらに文化人類学、比較文化論など、さまざまな角度からいろいろな日本文化論が提示されていますが、結論を言ってしまえば、日本文化の性格を［　Ｂ　］なところで規定しているのは日本語です。文化や伝統はたえずそれを再生産することによって守られています。どこかの時代で途切れれば、文化や伝統は断絶します。日本の文化や伝統の源をつくり上げたのは日本語であり、またその日本語によって、日常不断に再生産されているものが、文化であり伝統です。漢字と平仮名と片仮名から成り立っている言語である日本語によって、また日本語の文字との関係に、日本文化は規定されています。

　たとえば、②「日本の四季」「鳥風月」あるいは「月花」などと聞くと、なんとなくわれわれした気分になります。広告文や雑誌の見出し、店の名前などにこれらの文字が絶えることがないと言っていいほどです。これらの言葉を見たり聞いたりするだけで、自動的に納得してしまうようなところがあります。「春は花が咲き、夏が鳴き、秋は紅葉がⓐハえ、月がえ、冬にはあたり一面を純白の雪が覆う。ああ、なんと日本の四季は美しいんだろう」というわけです。そう言えば鎌倉時代の僧に「春は花、夏ほととぎす、秋は月、冬雪さえてすずしかりけり」という有名な和歌があります。しかし実際には多くの国に四季があり、同じように季節はうつろっています。したがって問題は、四季の有無ではなく、四季をどのように受け止めてきたかということです。すなわち四季に対して、どういう言葉を使い、どのような表現をし、どのような文体をⓑチクセキしてきたかという、③受け止め方の違いです。たとえば紅葉は美しいというけれども、それはわれわれが、「紅葉は美しい」という言葉とタイルのなかに浸っているから美しいのであって、違う目で見ればやがて枯れ葉の山をⓒキズく赤い葉っぱに変わるという、やっかいな現象にすぎないかもしれないのです。「カナダの黄紅葉は、日本の比ではないくらい美しい」とカナダヘ旅行してきた人は言いますが、カナダ人が「カナダの四季は世界で最も美しい」と考えることは少ないようです。

　このように考えると、日本の文化の型の一つとして、自然を賛美するという文化的性格があると言えます。そして、その性格は何によってもたらされ、また今なお守られているのかといえば、明らかに和歌です。古来、和歌は日本の春夏秋冬の美をうたいあげてきました。そして、次第にわれわれはその和歌の表現に従ってものを見るようになっていきました。つまり、和歌の表現と文体を通じて、われわれは多くの美意識を形成したのです。それゆえ、④四季は美しいと思うのです。

語　注

彼我＝彼と我。相手と自分。

花鳥風月＝自然の美しい風物。

雪月花＝雪と月と花。四季おりおりのよいながめ。

安堵＝心が落ち着くこと。安心すること。

時鳥＝カッコウ科の鳥。古来から日本の文学、特に和歌に現れる。

道元＝（一二〇〇年〜一二五三年）鎌倉初期の禅僧。宗の開祖。

スタイル＝型。

漢字　二重傍線部ⓐ〜ⓒのカタカナを漢字に直せ。

（３点×３）

ⓐ〔　　　　　〕　ⓑ〔　　　　　〕　ⓒ〔　　　　　〕

問１　空欄Ａ・Ｂに入る語句として最も適当なものをそれぞれ次から選べ。（４点×２）

ア　必然的　　イ　積極的　　ウ　消極的

エ　根本的　　オ　文化的　　カ　的

Ａ〔　　　　〕　Ｂ〔　　　　〕

問２　傍線部①とはどのような問いか。解答欄の形式に合わせて本文中から八字で抜き出せ。（９点）

〔　　　　　　　　　　　　〕という問い。

問３　傍線部②は日本人と自然との関係を表した例である。日本人は自然をどのような対象としてとらえているか。次の文の空欄に入る語句を本文中から抜き出せ。（６点）

日本人は自然を〔　　　　　　　　　　〕対象としてとらえている。

問４　傍線部③「受け止め方の違い」を具体的に表している一文を本文中から抜き出し、最初と最後の五字を答えよ。（句読点を含む）（９点）

〔　　　　　　　　〕〜〔　　　　　　　　〕

問５　傍線部④「四季は美しいと思うのです」とあるが、なぜ日本人はそのように思うようになったのか。その理由として最も適当なものを次から選べ。（９点）

ア　哲学、歴史学など、さまざまな角度から日本文化論が提示されてきたから。

イ　言葉を見たり聞いたりするだけで、自動的に納得してしまう性格を持つから。

ウ　日本の風土には独自の自然があり、季節ごとに多様な美しさを見せるから。

エ　和歌の表現と文体を通じて、日本人は多くの美意識を形成してきたから。

オ　日本の四季は、世界で最も美しいとされるカナダの四季よりも美しいから。

〔　　〕

練習問題〈四字熟語〉

一　次の（　）に適当な漢数字を入れて四字熟語を完成させよ。

①　（ 　　　　）人（　　　　）色

②　（ 　　　　）分（　　　　）裂

③　（ 　　　　）束（　　　　）文

④　（ 　　　　）転（　　　　）倒

⑤　（ 　　　　）変（　　　　）化

二　次の意味を表す四字熟語を後から選べ。

①苦難の後に幸運が来ること　（　　　）

②よく知らないこと　　　　　（　　　）

③一つの事に集中すること　　（　　　）

④運命、行動を共にすること　（　　　）

⑤二つの物の間が近いこと　　（　　　）

ア　一知半解　　イ　　　ウ　一衣帯水

エ　一意専心　　オ　一陽来復

【解答】

漢字　ⓐ映（え）　ⓑ蓄積　ⓒ築（く）

問１　Ａ＝ア　　Ｂ＝エ

問２　日本文化とは何か

問３　賛美する

問４　「カナダの〜ようです。

問５　エ

【練習問題解答】

一　①十・十　②四・五　③二・三　④七・八　⑤千・万

二　①オ　②ア　③エ　④イ　⑤ウ

【50字要約例】

日本文化の根底にあるのは日本語であり、われわれの美意識も和歌の表現によって形成されたものである。（48字）

▼補充問題▲

問　「漢字と平仮名と～規定されています」とはどういうことか。それを説明した次の文の空欄Ａ・Ｂに本文中の語句を入れよ。

　自然を[　Ａ　]するという日本文化の一つの型は、日本人が古来から[　Ｂ　]によって春夏秋冬の美をうたいあげることによって、形成されたものだということ。

答　Ａ＝賛美　　　Ｂ＝和歌

問　本文の論の進め方の説明として最も適当なものを次から選べ。

ア「日本文化とは何か」という問いを、「日本語が規定している」と結論付け、カナダ人と日本人との共通点に言及を進めている。

イ「日本文化とは何か」という問いを、「日本語を規定しているもの」と結論付け、日本特有の「四季の美しさ」に言及を進めている。

ウ「日本文化とは何か」という問いを、「日本語に規定されるもの」と結論付け、日本人の美意識を形成した「和歌」に言及を進めている。

エ「日本文化とは何か」という問いを、世界一の日本の「四季」という視点から考察し、それをうたってきた「和歌」の存在に着目している。

オ「日本文化とは何か」という問いを、日本同様、四季を持つカナダの例を挙げて考察し、自然を賛美するという人間本来の性質に着目している。

答　ウ